

評伝

のりたか

たくみ

『浅川伯教と巧』

14冊の日記帳

読書感想文コンクール

応募者全員に
参加賞

素敵な景品がもらえる!

今からおよそ100年前に朝鮮半島に渡り、朝鮮の人々や暮らし、文化を愛し、その魅力を伝えた北杜市出身の兄弟・浅川伯教と巧。民族や国境を超えた生き方が、今なお日韓两国の人々からの敬意を集め、日韓友好のかけはしとなっています。

浅川兄弟の生涯を漫画で描いた『評伝 浅川伯教と巧～14冊の日記帳～』を読んで、兄弟の生き方から感じたことや学んだことを感想文にしてご応募ください。

募集要項

課題図書 学習漫画『評伝 浅川伯教と巧 14冊の日記帳』
※山梨県内の学校図書館や公共図書館で所蔵しています。
浅川兄弟資料館のホームページからも閲覧できます。
(右のQRコードを読み込むと閲覧ページへ移動します)



閲覧ページURL
※ダウンロードや印刷は出来ません。
※通信料がかかります。

対象 小・中学生(市内・市外問わず応募可)

字数 小学生の部 1200字以内
中学生の部 2000字以内

用紙等 作文用紙または
パソコン等で作成し打ち出したもの

募集期間 令和4年7月16日(土)～
9月19日(月)

応募方法 裏面の応募申込書とともに、
浅川兄弟資料館に郵送ください。

作
澤谷
滋子
画
飛鳥
あると

評伝
浅川伯教と巧
14冊の日記帳

山梨

審査
表彰

令和4年10月に審査を行い、北杜市長賞や韓国文化院長賞などを決定します。11月に表彰式を行います
※受賞者には、通知にて連絡いたします

応募先

浅川伯教・巧兄弟資料館
〒408-0002
北杜市高根町村山北割3315

お問
合せ

北杜市教育委員会
学術課
TEL 0551-42-1375

【主催】北杜市教育委員会

【協力】駐日韓国大使館 韓国文化院 在日本大韓国民団中央本部
浅川伯教・巧兄弟を偲ぶ会



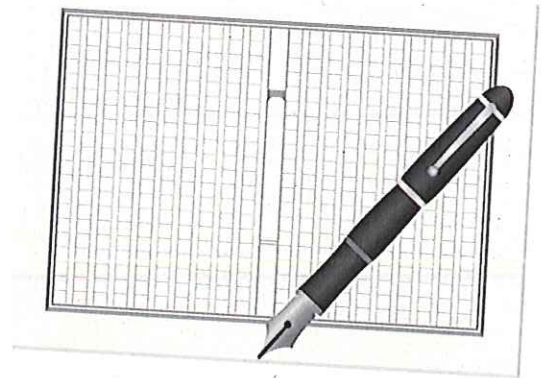
『評伝 浅川伯教と巧 14冊の日記帳』 読書感想文コンクール 応募申込書

お名前	フリガナ	学校名	
ご住所	〒		
電話		学年	年 組
メールアドレス			

----- キリトリ線 -----

【応募に当たっての注意事項】

- 応募は一人一作品に限ります。
- 応募作品は返却しません。
- 応募作品はオリジナルで未発表のものに限ります。
- 学校、学級、クラス単位の応募も可能です。
- 入選作の著作権は主催者に帰属します。
- 入選作品は、作品、作者名、年齢等をホームページなど各種媒体で公表します。
- 応募で得た個人情報は当事業以外の目的で使用しません。



浅川兄弟ってこんな人。

浅川伯教 (1884-1964)



今の山梨県北杜市高根町に生まれ、1913年に朝鮮に渡ります。日用品として用いられていた朝鮮の陶磁器の素朴な美しさにひかれ、長年に渡り朝鮮半島の陶片の調査・研究を行い、朝鮮陶磁器の歴史をまとめ“朝鮮古陶磁の神様”と呼ばれました。朝鮮の人々が生活の中で育んできた文化を大切に守るため、1924年弟の巧らとともに『朝鮮民族美術館』を設立しました。伯教たちがこのとき収集した資料は朝鮮半島の人々の暮らしぶりを伝える貴重な資料として韓国の博物館に今も收藏されています。

浅川巧 (1891-1931)



今の山梨県北杜市高根町に生まれました。兄伯教を追って1914年に朝鮮に渡り、林業試験場の職員として、荒れ果てていた朝鮮半島の山々に木を植え、緑化に貢献しました。朝鮮の人たちが日常使っている茶碗や机などを集めて研究し、朝鮮文化の素晴らしさを広く伝えました。朝鮮の人たちと友好を結び、40歳で亡くなったときには、その死を悲しむ多くの朝鮮人が集まりました。朝鮮人墓地に埋葬され、戦後、韓国の人たちの手によって今もお墓が守られています。

浅川伯教・巧兄弟資料館

巧の日記や伯教が朝鮮半島を歩き回り集めた貴重な陶磁器、伯教自身が焼いた陶器、書画などを通して、朝鮮の人々と文化を愛し、世界に伝えた兄弟の人柄と業績を紹介しています。

併設する「ほくと先人室」では、さまざまな分野で活躍をした北杜市にゆかりのある人物を紹介しています。



開館時間 10:00-17:00 (入館16:30まで)
 休館日 月・火曜 (祝日の場合は水曜)
 祝日の翌日
 入館料 大人210円/小中学生100円
 TEL 0551-42-1447
 FAX 0551-47-4784
 住所 北杜市高根町村山北割3315